

故障かなと思ったら【CDラジカセ】

品番：EA-CRCA

このページではCDラジカセに関する故障かなと思ったらを掲載しています。

ご不明な点がございましたらご確認ください。

電源が入らない、入ってもすぐ切れる。

- ・電源プラグがコンセントから抜けていないか確認してください。
- ・乾電池が消耗している可能性がございますので、新しい乾電池と交換してください。

【AM・FM放送】

波のような音が入る。

- ・FMアンテナの向きを調節してください。
- ・FM放送の場合は本機の向きを調節してください。
- ・テレビや蛍光灯など電気製品の近くで使用していませんか。電気製品から離してお使いください。

雑音が入る。

- ・周波数を正しく合わせてください。
- ・電波状態が悪い場所で使用している場合は、電波状態の良い場所に移動してください。
- ・近くで電波を発生する機器が作動していないことをご確認ください。
- ・電波状態によりノイズや雑音が入る場合があります。アンテナや受信状態が良い場所に移動してください。
- ・受信周波数 FM：76.0～108.0MHz（ワイドFM対応） AM：522～1629KHz

【CD】

再生ができない。

- ・CDにキズがついている、汚れている場合は、CDを交換するか、汚れを取り除いてください。
- ・機械部が結露状態になっている場合は、ディスクを取り出し、1時間程そのままにしてください。
- ・一時停止状態になっている場合は、再生ボタンを押してください。
- ・記録面に触れない様持ってください。ディスクに汚れや指紋が付いたときは、柔らかい布などで、放射状に軽く拭き取ってください。
- ・記録面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。
- ・ひびやそりのあるディスクは絶対に使わないでください。
- ・ハート形や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因

になります。

- ・温度変化によりディスクに水が付いたときは、使う前に柔らかい布などで、必ず放射線状に軽く拭き取ってください。水分が完全に乾いてからお使いください。

NOと表示が出る。

- ・CDが裏返しに入っていないですか。CDレーベル面を上側にして入れてください。
- ・CDが入っているかご確認ください。

【外部機器】

音が出ない

- ・3,5mmステレオミニプラグケーブルが接続されているかご確認ください。
- ・接続した外部機器の再生がされていない場合は、外部機器の再生をしてください。
- ・接続した外部機器の音量が小さいか、音が出ていない場合は、外部機器の音量を調節してください。

【カセットテープ】

カセットテープが入らない。

- ・カセットテープが入らない場合は、テープ露出面が上になっているかご確認ください。

テープが回転しない。

- ・テープが回転しない場合は、正しくテープが入っているかご確認ください。

テープが機械に巻きつく。

- ・テープが機械に巻きつく場合は、ピンチローラーやキャプスタンが汚れている可能性があります。市販のヘッドクリーナーやピンチローラーでキャプスタンを清掃してください。
- ・テープのゆるみが原因の場合もございますので、テープのゆるみを直してください。
- ・カセットテープに歪みや変形がある場合は使用しないでください。
- ・長年の使用でテープが劣化し、テープに波打ちや伸びがある場合は使用しないでください。
- ・寒い部屋から急に暖かい部屋に持ち込んだためテープ全体が結露した場合も使用しないでください。
- ・テープがひどく汚れ、回転が重い場合も使用しないでください。

※早送り/巻戻し中に再生ボタンを押さないでください。テープが回転部に巻き込まれる原因になります。必ず停止/取り出しボタンを押してから再生を押してください。

※早送り/巻戻し中にテープが最後まで巻き取られたら、停止/取り出しボタンを押して解除してください。（早送り/巻戻し時は自動停止しません。）

早送り・巻戻しが遅い/回転ムラがある。

- ・テープが傷んでいる場合は、テープの回転具合を確認して、回転の重いものは使用しないでください。
- ・乾電池が消耗している可能性がございますので、新しい乾電池と交換をして下さい。

再生音が小さい/再生音が割れる/高音が出ない/雑音/音が震える/音が飛ぶ

- ・ヘッドが汚れている場合は市販のヘッドクリーナーでヘッドを清掃してください。
- ・テープが摩耗している場合は、新しいカセットテープと交換してください。

録音状態にならない。

- ・カセットテープの誤消去防止用ツメが折れている場合は、ツメの付いているカセットテープと交換するか、セロハンテープなどでツメの穴をふさいでください。

前に録音されている音が完全に消えない。

- ・消去ヘッドが汚れている場合は、市販のヘッドクリーナーで消去ヘッドを清掃してください。

音が全くでない。

- ・全ての機器の接続を確認してください。
- ・接続ケーブルを奥まで差してください
- ・ケーブルが破損していないか確認してください。
- ・音量を適切な大きさに調節してください。

【本機で再生できるディスクについて】

- ・CDはディスクに下記のマークの入ったものをご使用ください。
- ・コピーコントロールCD（CCCD）の再生保証はできません。
- ・記録状態の悪い場合や作成方法によっては再生できないことがあります。
- ・パソコンで編集した音楽CDは再生できません。
- ・本機はMP3方式の再生には向いていません。

【再生できるカセットテープについて】

- ・ノーマルタイプ（TYPE 1）のみが使用可能です。
- ・往復100分以上の長時間のカセットテープは変形しやすく、また伸びやすいため、テープの絡みや、切れの原因になります。本機では使用しないでください。
往復90分以下のカセットテープでノーマルタイプをご使用ください。
- ・エンドレスタイプは本機ではご使用になれません。

【ディスクの保管について】

※下記のような場所には保管しないでください。ディスクが使いなくなる場合があります。

- ・直射日光が当たる場所
- ・湿気やホコリのある場所
- ・ヒーターの近くなど熱気や熱風の当たる場所、湿度や温度の高い所

※使用しないときは、ディスクを本機から取り出し、ケースに入れて保管して下さい。

【著作権について】

※あなた個人が録音したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上の権利者に無断で使用することはできません。

- ・本機の故障、誤操作、不具合などによって発生した次にあげる損害などの付随的損害賠償につきましては、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様または第三者がカセットテープへ記録された内容の損害。
- ・録音、再生などをお客様または第三者が製品利用の機械を逸したことによる損害。

故障やケガの原因となりますので以下の点ご注意ください。

※電源コードの誤った使い方は、火災や感電。故障の原因になります。以下の点にご注意ください。

- ・付属の電源コード以外を使用しないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- ・電源プラグはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。
- ・ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※乾電池の誤った使い方は、液漏れや破裂の原因になります。以下の点にご注意ください。

- ・長時間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から取り出しておいてください。
- ・乾電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。
- ・新しい乾電池と古い感電を混ぜて使用しないでください。
- ・種類の異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・マンガン乾電池は消耗が早いので、アルカリ乾電池をおすすめします。
- ・乾電池には充電式と充電式でないものがあります。乾電池の注意表示をよく見てご使用ください。
- ・乾電池は単2形乾電池6本使用します。
- ・電源コードが接続されている場合は、AC電源が優先されます。乾電池で使用する場合は電源コードを抜いてください。

※イヤホンを使用する前に、必ず音量を最小にしてください。

- ・イヤホンを長時間使用すると耳に悪影響を与えることがありますのでご注意ください。
- ・お手入れの際は、安全の為電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。火災、感電の原因になります。
- ・お手入れの際、酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤（シンナー・ベンジンなど）、みがき粉、金属たわしなどは使用しないでください。変形、変色、キズなどの原因になります。
- ・化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きに従ってください。
- ・レンズをクリーナーで拭くときは、クリーナー液を綿棒につけすぎない様にご注意ください。クリーナー液が本体内部に流れ込むと、故障の原因になります。
- ・レンズを拭くときはあまり力を入れず、軽く拭くようにしてください。綿棒を強く押し付けると、レンズにキズがつくことがあります。

※付属品は在庫があればご購入店舗または、弊社サポートセンターよりご購入が可能ですので、
付属品ページで金額等ご確認の上お問い合わせください。

弊社から直接のお取り寄せの場合は、別途送料・代引き手数料をいただきます。

※上記記載の点をご確認いただいても、不具合が改善されない場合は故障の可能性が
ございますのでご購入店舗へお持ちいただくか、弊社サポートセンターへご連絡ください。

株式会社 アズマ サポートセンター

0120-00-8984 (平日10時から17時)